

# 組織

役員一覧 2019年6月24日現在



理事長  
土肥 和則  
(員外・常勤・代表理事)



副理事長  
土森 弘和  
(員外・常勤・代表理事)



専務理事  
舟口 憲雄  
(員外・常勤・代表理事)



専務理事  
高尾 博己  
(員外・常勤・代表理事)



常務理事  
棚橋 孝二  
(員外・常勤)



常務理事  
丹羽 満  
(員外・常勤)



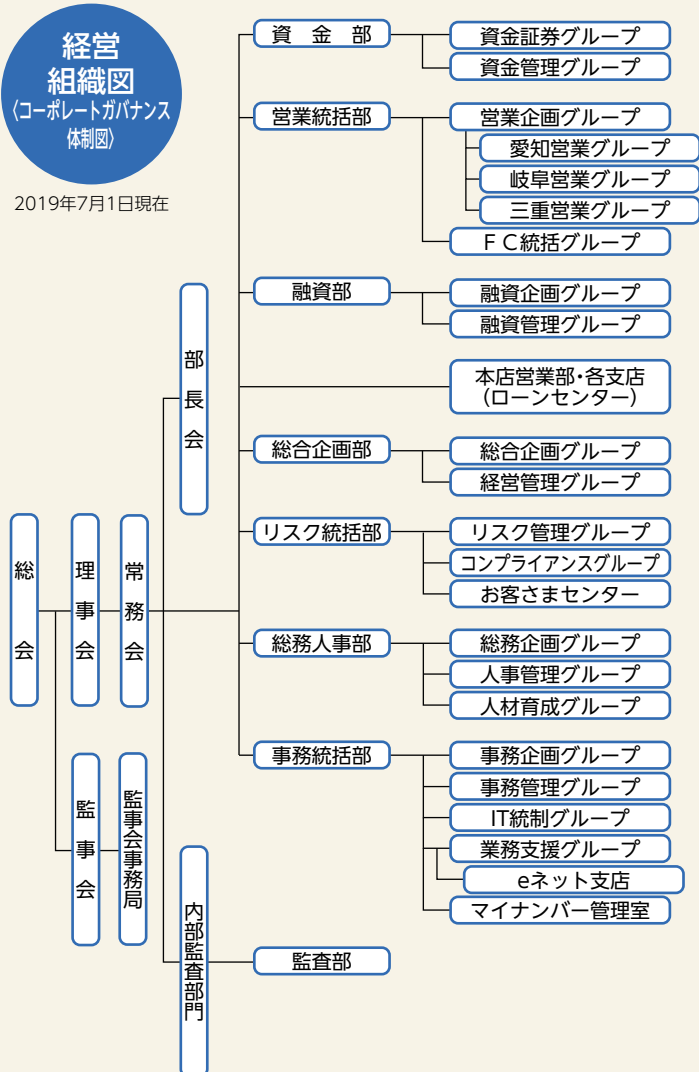
常勤理事  
丸尾 隆志  
(員外・常勤)



常勤理事  
安達 孝男  
(員外・常勤)

## 経営組織図 (コーポレートガバナンス体制図)

2019年7月1日現在



### 理事

伊藤 久志 (NTN労働組合桑名支部)
大宮 満 (KVK労働組合)
小田 正亮 (東芝メモリ労働組合四日市支部)
木戸 英博 (CKD労働組合)
佐藤 慎一 (名古屋市教員組合)
佐藤 正明 (日本ガイシ労働組合)
重田 一春 (マキタユニオン)
杉浦 栄治 (イノアック労働組合)
鈴木 慎 (UAゼンセン岐阜県支部)
早田 明雄 (UAゼンセン愛知県支部)
染谷 一樹 (全トヨタ労働組合連合会)
高津 健一 (本田技研労働組合)
豊田 弘 (NTT労働組合東海総支部)
中村 武志 (三重県教職員組合)
中村 司 (イビデン労働組合)
藤岡 充昭 (自治労三重県本部)
前田 卓幸 (員外・税理士)
松岡 真二 (名古屋交通労働組合)
松山 誠 (大同特殊鋼労働組合連合会)
三島 和弘 (日本労働組合総連合会愛知県連合会)
八代 俊夫 (名古屋鉄道労働組合)
吉田 珠樹 (自治労岐阜県本部)

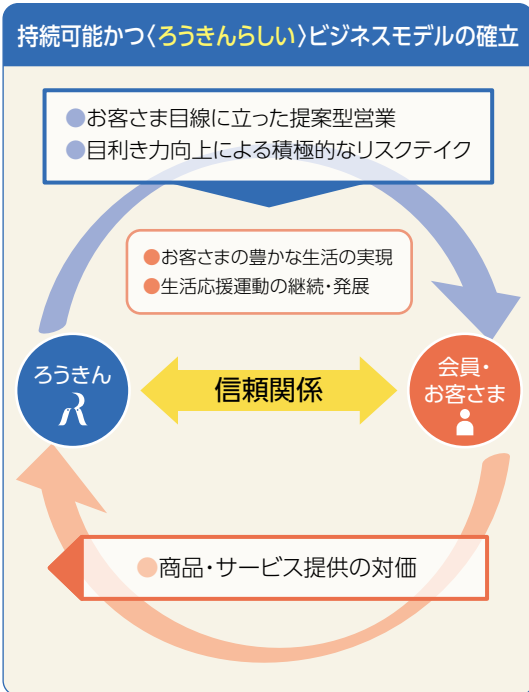
### 監事

村木 和幸 (員外・常勤)
光田 聡志 (トヨタ自動車労働組合)
三輪 伸也 (パジェロ製造労働組合)
山崎 拓 (員外)
山下 厚 (石原産業労働組合四日市支部)

●代表理事・常勤役員の兼職の状況  
労働金庫法第35条(兼職または兼業の制限)第1項の「内閣総理大臣および厚生労働大臣の認可」を受けて兼職を行っている常勤役員等はありません。

第8期中期経営計画 (計画期間2017~2019年度)

「伝統」と「進化」が融和する持続可能なビジネスモデルへの転換



行動基準	私たちは、「ろうきん」の役割である①資産形成支援、②資金供給(融資)、③課題解決提案を積極的に行うことを通じ、お客さまの豊かな生活の実現と生活応援運動の継続・発展に取組み、「ろうきん」も直接還元・健全経営に必要な収益を上げ続けられる新たなビジネスモデルを確立します。	
重点施策	1. 会員・お客さまとの信頼関係をベースとした適正利益の確保	<p>(1) お客さまの豊かな生活の実現の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①生涯生活設計支援の取組強化</li> <li>②利便性の高い個人ローン提供</li> <li>③非営利セクターの事業運営支援・生活応援</li> </ul> <p>(2) 生活応援運動の継続・発展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①推進機構と一体となった運動展開</li> <li>②RKKを通じた労組世話役活動の活性化</li> </ul>
	2. 経営基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>①お客さまの利便性向上と業務効率化の推進</li> <li>②戦略的な人員の再配置(事務要員からろうきんFCへの配置転換)</li> <li>③組織活性化と職員の満足度向上</li> <li>④内部管理態勢の強化</li> <li>⑤適切な還元策(直接還元策および配当政策)の検討</li> </ul>
	3. CSRの実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域・社会貢献活動</li> <li>②環境活動</li> </ul>

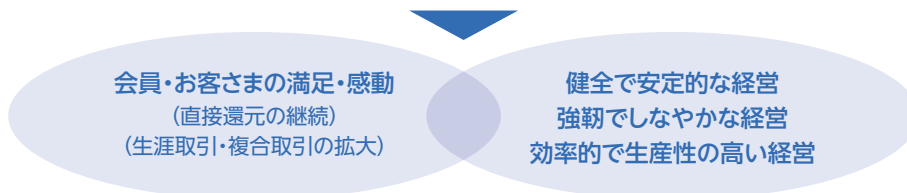
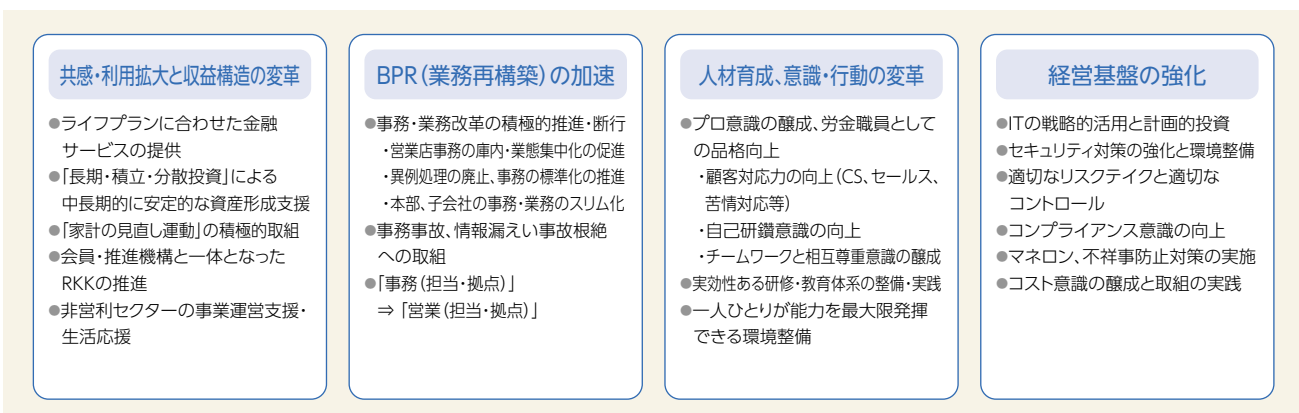
2019年度 事業計画

当期純利益目標: 25億円

第8期中期経営計画の最終年度となる2019年度は、第8中計アクションプランを完遂すると共に、新たな課題への対応方針や戦略、具体的計画を策定しなければならない、今後に繋がる重要な一年です。

会員への成果還元やお客さまへの商品・サービスの提供を安定的に持続できる、強靱でしなやかな経営体質とするため、引き続き『①収益構造の変革、②BPR(業務再構築)』に積極的に取組み、生産性の向上を図ります。

また、その基盤となる人材の育成、ITの活用と情報セキュリティ対策、コンプライアンスの強化、財務の健全性の維持・確保等についても、役職員一人ひとりが高い当事者意識を持って、全力で取組みます。



「ろうきん」の永続的な発展・成長、「SDGs」の達成への貢献